

# まちのトピックス

## 長年にわたる社会貢献に敬意 100歳以上は54人 最高齢は108歳

9月16日は敬老の日でした。本市では、市内在住の高齢者に対し、敬老と長寿を祝福することを目的として、88歳・99歳の皆さんに祝品、100歳以上の皆さんに祝金を贈呈しています。

本年度は、88歳が334人、99歳が27人、100歳以上が54人で、最高齢は108歳でした（6月30日現在）。



本年度 100歳を迎えられた<sup>たはら</sup>田原シズ子さん。

## 「インバウンドセミナー in 太宰府」開催

ラグビーワールドカップ2019開幕を直前に控えた9月19日(木)、太宰府館で太宰府ブランド創造協議会によるインバウンドセミナーが催されました。

ワールドカップ開催により、福岡にも海外からの来訪者が見込まれることから、外国の文化を理解することで、外国人観光客をどのように『おもてなし』、いかに『取り込む』かのヒントを学ぶことを目的に開催されたものです。

講師の七條芙美さん（HAPPY RELATION代表）からは、「国際大会の後には外国人観光客の来訪が伸びを見せる傾向があり、国際的な大会が続くこの3年間は大きなチャンス。来訪者に最高の思い出を作ってあげてほしい」と参加者に呼びかけました。



## 油機エンジニアリング(株)から環境教育備品を寄贈いただきました

市内に本社がある油機エンジニアリング(株)から、筑邦銀行の私募債（「ちくぎん地域応援私募債」）の一部を本市の教育推進に役立ててもらいたいとの思いから、備品寄贈のご相談がありました。

同社は市内全小学校に設置している生ごみ処理機を使い、給食残さを肥料にする取り組みも行っており、環境問題に熱心に取り組んでいる企業です。

子どもたちにも市内の環境について学んでもらえるようにと、フィールドワークで役立つライト付き顕微鏡（56個）を寄贈いただきました。いただいた顕微鏡は、市内全小学校に配布し、授業などで活用します。



コンパクトで持ち運びに便利です



右から、取締役会長 <sup>まさ たか</sup>牧田隆さん、  
代表取締役社長 <sup>な お き</sup>牧田尚起さん

## 九州国立博物館で「三国志」展が開幕

10月1日(火)、九州国立博物館で日中文化交流協定締結40周年記念 特別展「三国志」が開幕しました。

小説・マンガ・ゲーム・人形劇などで広く親しまれ、人気の高い「三国志」。近年、三国志を代表する英雄・曹操の墓が発見され、研究が大きく進展しています。この展覧会では、中国で発掘された最新の文化財をとおして、実物ならではの説得力と迫力に富んだ「リアル三国志」を紹介しています。

開幕に先立ち9月30日(月)には開会式と内覧会が行われ、約800人の招待者が古代中国の名品を観覧しました。会期は令和2年1月5日(日)までです。



内覧会のようす